

第16回 取替炉心安全性評価検討会 議事録

1. 開催日時：平成28年10月24日（月） 14:05～14:50

2. 開催場所：日本電気協会 4階A,B会議室

3. 出席者（順不同、敬称略）

- 出席委員：山本主査（名古屋大学）、小坂副主査（三菱重工業）、竹野幹事（日本原子力発電）、平林（東京電力HD）、平川（原子力安全推進協会）、宮地（原子燃料工業）、青木（三菱原子燃料）、本谷（東芝）、滝井（日立GEニュークリア・エナジー）、尾上（三菱重工業）、金子（グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン）（計11名）
- 代理出席者：兵頭（原子燃料工業・長野代理）（計1名）
- 常時参加者：新村（関西電力）、松井（三菱重工業）、金子（テプコンシステムズ）、中居（電源開発）、三輪（原子力エンジニアリング）、今村（四電エンジニアリング）、吉岡（原電エンジニアリング）、石谷（原電エンジニアリング）、山内（中電シーティーアイ）（計9名）
- オブザーバ：吉永（九州電力）、三木（テプコンシステムズ）、寺崎（西日本技術開発）（計3名）
- 欠席委員：原田幹事（中部電力）、石崎（関西電力）、長野（原子燃料工業）（計3名）
- 事務局：永野（日本電気協会）（計1名）

4. 配付資料

資料16-1 第15回 取替炉心安全性評価検討会議事録（案）

資料16-2 取替炉心の安全性確認規程 JEAC42XX-20XX（案）

資料16-3 取替炉心の安全性確認規程（案） 中間報告

資料16-4 取替炉心の安全性確認規程 中間報告 ご意見・コメント及び対応

参考資料-1 取替炉心安全性評価検討会 委員名簿

参考資料-2 第35回 原子燃料分科会 議事録（案）

参考資料-3 第60回 原子力規格委員会 議事録（案）

5. 議事

(1) 代理者承認、オブザーバ承認、会議定足数の確認、配付資料の確認

事務局より代理出席者1名及びオブザーバ3名の紹介があり、主査の承認を得た。代理出席者を含めて出席委員数は12名であり、検討会決議に必要な条件（委員総数(14名)の3分の2以上の出席)を満たしていることが確認された。また、事務局より配布資料の確認が行われた。

(2) 前回議事録の確認

事務局より資料16-1に基づき、事前に確認を受けている前回議事録案の説明があり、承認された。

(3) 規程（案）に対するご意見・コメント対応案の確認について

1) 原子力規格委員会 中間報告説明資料について

小坂副主査より資料16-3に基づき、原子力規格委員会で配布した規程（案）の中間報告資料について、青字部分の変更箇所を中心に概要の説明を行った。主な質疑及びコメントは以下の通り。

- ・ P3 <位置づけ>、本規程が保安規定の記載根拠として位置づけられることを念頭にしていることを改めて確認。将来の改訂で毎サイクル安全評価の導入について検討していく方針であることを確認。

2) 規程（案）に対するご意見・コメント対応案の確認について

小坂副主査より資料 16-2 及び 16-4 に基づき、規程（案）及び技術資料のコメントに対する対応案の説明を行った。主な質疑及びコメントは以下の通り。

【検討内容及び確認事項】

- ・ 資料 16-4 は、この記載のままで分科会への報告資料とするのか。
→本検討会の検討結果を反映して報告予定。この記載のままでは出さない。
- ・ 本検討会で確認する事項は何か。
→資料 16-4 にあるコメント対応リストを 11 月 17 日の分科会の資料として出すため、本検討会で回答方針について確認することが中心である。

【コメント対応案の確認】 ※以下は全て資料 16-4 に対するコメント

- ・ P2 No.2 他、対応欄が空欄の箇所があるが、空欄を埋めるのか、それとも空欄のままとするのか。
→空欄のままとせず、検討会での検討結果を記載する。
- ・ P2～P5 No.2～No.8, WG では PWR と BWR でコメント対応案が分かれていたが、検討会では両者を統合した共通の対応とするのか。
→その通り。
- ・ P3 No.4, 対応欄の赤字部分（わが国の ～ 参照する方針）の表記は、検討会では未検討であるため削除しては。
→削除する。
- ・ P4 No.7, フル MOX 炉心は PWR, BWR の両方にあるのか。
→BWR のみにある。
- ・ P4 No.7, 「フル MOX 炉心は適用範囲外か」は、対応案をどうするのか。
→適用範囲内であるということについて、WG での検討結果を対応案とする。分科会にはコメントリストへの回答に加えて別資料を作成して説明する。
- ・ P5 No.8, 対応（BWR）欄の「WG で議論」は、検討会と関係がないため削除しては。
→削除する。
- ・ P6 No.1, コメント対応として、「事業者」を主語にした記載にしてはどうか。
→「検討中」を「記載を検討中」に修正し、「事業者」を主語にした記載にする方向とする旨を追記する。また、この部分についてもコメントリストへの回答に加えて別資料を作成して分科会で説明する方針。
- ・ P6 No.4, 対応欄の「BWR で検討」はどうか。
→BWR WG で検討の結果、コメント通りに対応するため、「○拝承致しました。」に修正する。
- ・ P9 No.11 及び P10 No.13, 対応欄に「△一部、拝承致しました。」とあるが、このままで良いか。
→対応としては「△一部拝承、致しました。」が良いが、分科会開催までに対応欄の記載内容を検討し、適切な内容に見直す。

- ・ P16 No.3, 対応欄が空欄となっているが、対応をどうするか。
→「その方向で検討する」と記載する。
- ・ P17 No.2, 対応欄に「表の作成を検討します。」と記載されているが、このままで良いか。
→コメントの意図がよく分からなかったため、検討会では「この箇所に2つの表が出て来るため、表の関係性を明確にして欲しい」とのコメントと理解し、対応を記載した。質問者にコメントを再確認し、対応欄を記載したいと考えている。
- ・ P18 No.6, 対応欄が空欄となっているが、対応をどうするか。
→WGにおいて記載の整合を検討しているため、「○拝承致しました。」に修正する。
- ・ P18 No.7, 対応欄が空欄となっているが、対応をどうするか。
→コメントを反映するため、「○拝承致しました。」に修正する。
- ・ P21 No.1, コメント対応はどうするのか。
→現在対応の検討中であるため、「他のコメントと併せて検討中」と記載する。
- ・ P21 No.2, コメント対応はどうするのか。
→コメントを採用するため、「○拝承致しました。」と記載する。
- ・ P21 No.3, BWR 技術資料の P13 と P20 に全く同じ文章（「原子力安全は ～ 3機能が満足されることで示される。」）が記載されているが、どちらかの文章を削除しないとおかしいのではないか。
→P13は、設置許可基準規則の添付書類八、添付書類十を説明する上で、前段階として必要であるため記載した。P20は設置許可基準規則の第13条、第15条、第25条を説明するために記載している。それぞれのストーリー性を持たせる上で必要である。
- ・ P21 No.3, BWR 技術資料の P13 と P20 に記載するのは構わないが、全く同じ文章では規程を読んだ時に違和感がある。例えば、P20の文章の前に「前述の」を追記する等して、読み易くしてはどうか。
→P20の文章の前に「前述の」を追記する等して、読み易くなる様に工夫する。「○拝承致しました。」と記載する。

【技術資料及び付属書の取り扱い】

- ・同じパラメータを使用しているのに、PWR 技術資料 P32 表 3.1-3 炉心パラメータの抽出と P49 表 3-2-7 炉心パラメータの変動要因影響度整理表において、パラメータの記載順序が異なっているため、別の表と捉えられたと考える。
→対応を検討する。
- ・技術資料に目次を付けて、そのまま附属書として良いか。
→良い。
- ・附属書は、規程本文と一体化して1冊にしなければならないのか。それとも、規程本文と附属書を別々にし、1冊ずつにまとめて良いのか。現在は別々にまとめているため、一体化する場合は時間が掛かる。別々で良ければありがたい。
→規程本文と附属書はそれぞれ別々に取りまとめて構わない。但し、規程として発行する際は、規程本文と附属書を合本し、間に色紙を挟む等して1冊の形で発行する。

【資料の取り扱い】

- ・分科会の配布資料はどれを用いるのか。

→資料 16-2～資料 16-4 を使用する。

・資料 16-2 は公開資料となるため、表紙の変更履歴欄を削除しては。

→表紙の変更履歴欄は、履歴の要約を記載しているため、問題はないと考える。また、既に分科会等で配布実績もある事から、このまま残しておく。

【その他】

・資料 16-2 と WG で配布した資料は、記載が若干異なるが、どちらが新しいものか。

→WG で配布した資料が最新版だと思う。どちらが最新版か確認し、今後は資料のバージョン管理をしっかりと行う。

→資料 16-4 に対するコメントがあれば、10/27 頃までに検討会メンバー宛てへ送付する。

(4) その他

1) 今後のスケジュール

今後のスケジュールは、以下の通り。

- ～11/9 資料 16-4 及びフル MOX 説明資料を作成
- 11/10 原子燃料分科会 事前説明
- 11/17 原子燃料分科会
- H29.2 月頃 規程案の修文・マージ
- H29.2 月 原子燃料分科会 上程（予定）

2) 次回検討会

次回の検討会は、平成 29 年 1 月 23 日（月）13:30～ に仮決定した。なお、場所については別途連絡する。

以 上